

地方においては、まち・ひと・しごと創生法(平成 26 年法律第 136 号)第9条及び第 10 条に基づき、国の総合戦略を勘案し、都道府県まち・ひと・しごと創生総合戦略及び市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「地方版総合戦略」という。)を策定するよう努めなければならないこととされています。

つきましては、国の総合戦略を勘案し、各地方公共団体において、本構想の実現に向け、地方版総合戦略の策定・改訂に努めていただくようお願いいたします。

デジタル田園都市国家構想総合戦略の全体像



総合戦略の基本的考え方

- テレワークの普及や地方移住への関心の高まりなど、**社会情勢がこれまでとは大きく変化**している中、**今こそデジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化し、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指す。**
- **東京圏への過度な一極集中の是正や多極化を図り、地方に住み働きながら、都会に匹敵する情報やサービスを利用できるようにすることで、地方の社会課題を成長の原動力とし、地方から全国へとボトムアップの成長につなげていく。**
- デジタル技術の活用は、その**実証の段階から実装の段階に移行**しつつあり、デジタル実装に向けた各府省庁の施策の推進に加え、デジタル田園都市国家構想交付金の活用等により、**各地域の優良事例の横展開を加速化。**
- **これまでの地方創生の取組も、全国で取り組まれてきた中で蓄積された成果や知見に基づき、改善を加えながら推進**していくことが重要。

＜総合戦略のポイント＞

- まち・ひと・しごと創生総合戦略を抜本的に改訂し、**2023年度から2027年度までの5か年の新たな総合戦略**を策定。デジタル田園都市国家構想基本方針で定めた取組の方向性に沿って、**各府省庁の施策の充実・具体化**を図るとともに、**KPIとロードマップ(工程表)**を位置付け。
- 地方は、地域それぞれが抱える社会課題等を踏まえ、**地域の個性や魅力を生かした地域ビジョンを再構築し、地方版総合戦略を改訂。地域ビジョン実現に向け**、国は政府一丸となって総合的・効果的に支援する観点から、**必要な施策間の連携をこれまで以上に強化**するとともに、同様の社会課題を抱える複数の地方公共団体が連携して、効果的かつ効率的に課題解決に取り組むことができるよう、**デジタルの力も活用した地域間連携の在り方や推進策を提示。**

施策の方向

デジタルの力を活用した地方の社会課題解決

デジタルの力を活用して地方の社会課題解決に向けた取組を加速化・深化

- 1 地方に仕事をつくる**
スタートアップ・エコシステムの確立、中小・中堅企業DX(キャッシュレス決済、シェアリングエコノミー等)、スマート農林水産業・食品産業、観光DX、地方大学を核としたイノベーション創出 等
- 2 人の流れをつくる**
「転職なき移住」の推進、オンライン関係人口の創出・拡大、二地域居住等の推進、地方大学・高校の魅力向上、女性や若者に選ばれる地域づくり 等
- 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる**
結婚・出産・子育ての支援、仕事と子育ての両立など子育てしやすい環境づくり、こども政策におけるDX等のデジタル技術を活用した地域の様々な取組の推進 等
- 4 魅力的な地域をつくる**
教育DX、医療・介護分野DX、地域交通・インフラ・物流DX、まちづくり、文化・スポーツ、防災・減災、国土強靱化の強化等、地域コミュニティ機能の維持・強化等



地方のデジタル実装を下支え

デジタル実装の基礎条件整備

デジタル実装の前提となる取組を国が強力に推進

- 1 デジタル基盤の整備**
デジタルインフラの整備、マイナンバーカードの普及促進・利活用拡大、データ連携基盤の構築(デジタル社会実装基盤全国総合整備計画の策定等)、ICTの活用による持続可能性と利便性の高い公共交通ネットワークの整備、エネルギーインフラのデジタル化 等
- 2 デジタル人材の育成・確保**
デジタル人材育成プラットフォームの構築、職業訓練のデジタル分野の重点化、高等教育機関等におけるデジタル人材の育成、デジタル人材の地域への還流促進、女性デジタル人材の育成・確保 等
- 3 誰一人取り残されないための取組**
デジタル推進委員の展開、デジタル共生社会の実現、経済的事情等に基づくデジタルデバイドの是正、利用者視点でのサービスデザイン体制の確立 等



佐渡市デジタル活用構想・計画の位置づけ



「佐渡市総合計画」をもとに、佐渡市デジタル活用構想・計画を策定します。
また、「佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改定版となる「改定佐渡版総合戦略（仮称）」における地域ビジョンを兼ねるものとします。

佐渡市総合計画

佐渡市が目指すまちづくりの基本理念と将来像、基本目標、その実現に向けた施策の大綱を明らかにし、総合的かつ計画的な市政運営を図るための指針となるものです。
2031（令和13）年度までの基本構想と基本計画で構成されます。

連動

佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略

「まち・ひと・しごと創成法」に基づく国の総合戦略の地方版です。
国は、2022（令和4）年度に総合戦略を抜本的に改定し、「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定しました。今後、地方自治体は改定された総合戦略に基づき、地方版総合戦略を改定します。

改定

デジタル活用で実現したい未来 佐渡市デジタル活用構想

佐渡市総合計画に掲げる施策の実現に貢献するための「手段としてのデジタル活用」を示すとともに、実行計画である「佐渡市デジタル活用計画」の指針となるものです。

アクションプラン化

佐渡市デジタル活用計画

「佐渡市デジタル活用構想」に掲げるデジタル施策の実現のための実行計画です。各施策のデジタル活用に関する部分を具体的に計画化します。
※佐渡市における自治体DX推進計画であり、国が掲げる重点項目に関する実行計画・KPIを含めるものとします。

改定佐渡版総合戦略（仮称）

※今後策定予定

本市が抱える社会課題などを踏まえ、個性や魅力を生かした「地域ビジョン」を掲げるものです。
国は、地域ビジョンの実現のため、必要な施策間連携を強化し、同様の課題を抱える複数の地方自治体が連携して課題解決に取り組めるよう、デジタル活用も含めた推進策を提示します。

地域ビジョンに包含

佐渡市デジタル活用構想

佐渡市デジタル活用計画

「佐渡市デジタル活用計画」は今年度中に策定予定
改正佐渡版総合戦略（仮称）はデジタル活用計画を踏まえ、令和6年度以降の改定を検討